



ゲタとゾウリ
あやしい空もようです。とと様はゲタを、
かか様はゾウリをはいていきなさいと。
困った安治さんは片方ずつはいて…

加津佐 津波見地区で孝子祭開催

忘れません、親孝行の気持ち

4月24日(月)、加津佐町津波見地区で孝子祭が開かれました。
孝子・安永安治は、親や地域の人たちの為に大変よく尽くした人で、その善行は、江戸時代の「本朝孝子伝」に全国二十四孝の一人として紹介されています。毎年、その命日である4月24日に安治の徳を称えて、津波見地区住民による『孝子祭』が開かれており、今年は299回忌になります。児童代表の松田拓也君(津波見小学校6年)は「これからも安治さんの行いを広く伝えていきたい」と祭文を捧げました。最後に津波見小学校児童全員で「孝子の歌」を合唱し、安治の心を歌い上げました。



▲そっちに転がらないで!

西有家 手づくりの体育祭です。

第47回 見岳名民体育祭

4月23日(日)、西有家町の見岳小学校において『第47回見岳名民体育祭』が開催されました。市内でもめずらしいこの体育祭は、見岳名の8自治会が毎年開催しており、準備から競技進行まですべて自分たちの手で、まさに手作りの体育祭です。

和気あいあいとした雰囲気は、7つのチームに分かれ全34種目を競い合いました。

西有家 笹田岩雄さんが竹とんぼを寄贈

楽しいよ、竹とんぼ!

4月24日(月)、和光園に入所中の笹田岩雄さん(北有馬町出身・74歳)が、西有家町の龍石小学校と長野小学校の子どもたちへ竹とんぼを寄贈されました。

きっかけは以前から手先が器用だった笹田さんへ施設職員の方が話をもちかけたところ、『子供たちが喜んでくれるのなら』と快諾し、今年はじめから製作開始。一本5分ぐらいで製作されるそうですが、多いときは1日30本以上作られたそうです。

『子供たちが竹とんぼで遊んで、道具を使ったものづくりの楽しさや、想像力を養うきっかけとなれば…』と運動場で遊ぶ子供たちを柔和な顔で見守っていました。



▲順番にならんで…

北有馬 エコ・パーク論所原直売所組合主催

北有馬 日野江の里メロン祭

大型連休後半の5月6日(土)、北有馬町日野江の里天守閣タワー広場において、『日野江の里メロン祭』が開催されました。

これは、毎年この時期に行われているプリンスメロンの直売会で、エコ・パーク論所原直売所組合が主催し開催しています。今年も例年どおり午前6時30分から販売が開始されましたが、早朝にもかかわらず、多くのお客さんが足をこびきました。

今年は天候の影響もあり、豊作とまではいかなかったものの、その香り立つ独特のにおいおいしさを十分に予感させるもので、子供たちは『早く食べたーい!』とはしゃいでいました。

直売会はその場で直接送付できる宅配サービスがあることもあり、多くのお客さんが“地元の旬の届けもの”と、福岡や東京方面のあて先を記入していました。



▲おいしそうなおいだね!

ちょっとした話題やいい話ありませんか?

ご意見・ご提案もお待ちしています。総務部総務課秘書班または各総合支所まで教えて下さい。

南島原市 総務部 総務課 TEL050-3381-5001 FAX0957-82-3086 E-mail info@city.mainamishimabara.lg.jp



南有馬 原城一揆まつり

宝くじ助成で「一夜城」が建てられました

財自治総合センターでは、宝くじの普及広報事業の一環として、コミュニティ助成事業など、地域住民が行う様々な活動に助成が行われ、地域コミュニティの活性化が期待されています。本市では、このコミュニティ助成事業を活用し、南有馬町の「歓皆の会」が原城一揆まつりで建立する一夜城に助成を行いました。